



視点3 暮らし・活力
視点3-2 良好な水循環の形成に努めます

1. 『湘南ふじさわ下水道ビジョン』での方針・目標

藤沢市は湘南海岸や境川、引地川をはじめとした河川などにより豊かな水環境が形成されています。一方、昭和26年度と、古くから下水道を整備しているために、南部処理区では合流式下水道によって整備を進めた結果、一定規模以上の降雨時には、下水の一部が河川等へ流出するため、今後改善を行うべき課題を有しています。その他にも、都市化の進展に伴う平常時の河川流量の減少、都市における水辺空間及び生物の生息空間の損失等が進行していることも懸念され、今後も、水環境の保全・再生・創造を積極的に進めることが求められます。

方針・目標 【長期目標】	雨水貯留浸透施設の普及促進により 良好な水循環の形成に努めます。
主な施策	1) 雨水貯留浸透施設の設置促進

2. 第1期アクションプログラムの評価

第1期アクションプログラム期間では、開発等に対する雨水貯留浸透施設設置の指導や不要浄化槽転用の助成制度のPRを行い、雨水貯留浸透施設の設置促進を図りました。

また、より効果的に水循環の形成を図るため、平成24～25年度にかけて雨水浸透適地について検討を行いました。

そのほか、雨水貯留槽設置補助等も含め、環境施策と連携した水資源の循環利用推進の取組を実施しています。

	第1期アクションプログラムでの実施状況	評価指標	
		活動指標	効果指標
1) 雨水貯留浸透施設の設置促進	大規模な開発行為に対する雨水貯留浸透施設の設置義務化 [*] や宅内の不要浄化槽の雨水貯留施設への転用に対する助成、環境施策と連携した水資源の循環利用推進の取組などを実施 	設置促進区域設定 目標：設置促進区域設定 実績：雨水浸透適地について検討 	—
		促進方策検討 目標：促進方策検討 実績：不要浄化槽転用PR 条例に基づく設置促進 環境施策と連携した設置促進 	—
施策評価	雨水浸透適地マップを活用した雨水浸透施設設置促進方策を検討している 開発事業者等への雨水貯留浸透施設の設置指導を行うとともに、環境施策の雨水貯留槽設置補助等との連携取組を実施している		

用語：雨水浸透施設、雨水浸透適地マップ、雨水貯留施設、雨水貯留槽



3. 第2期アクションプログラムの実施方針

不要浄化槽の雨水貯留施設への転用に係る助成制度のPRや「藤沢市特定開発事業等に係る手続及び基準に関する条例」等に基づく公共施設、大規模施設、住宅等における雨水貯留浸透施設等の設置に関する指導を継続していきます。

また、環境施策と連携した雨水貯留浸透施設の設置促進や水循環の形成の理念についてのPR方策の検討などを実施していきます。

【主な事業内容のポイント】

■ 雨水貯留浸透施設の設置促進を継続する

- 雨水貯留浸透施設の設置促進 (①②③)

表1 「視点3-2. 良好な水循環の形成」の主な事業内容

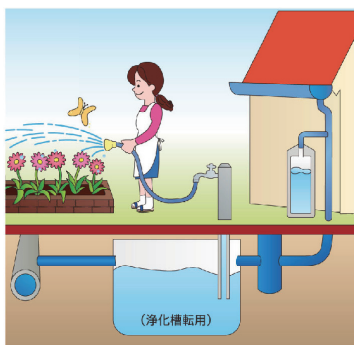
主な施策項目	具体的な事業	種別	事業実施時期					
			29	30	31	32	33	34
1) 雨水貯留浸透施設の設置促進	①不要浄化槽の雨水貯留施設への転用PR	継続	→					
	②公共施設・大規模施設への雨水貯留浸透施設の設置促進	継続	→					
	③各戸貯留浸透施設の設置促進	継続	→					

4. 第2期アクションプログラムの目標（活動指標）

主な施策・事業の実施状況及び実施効果については、以下の活動指標を基に、3年ごとに評価を行います。

表2 「視点3-2. 良好な水循環の形成」の目標（活動指標）

施策項目	指標		第2期AP目標		備考 (実績)
			中間評価 (H31年度)	第2期AP (H34年度)	
雨水貯留浸透施設の設置促進	活動指標	雨水貯留浸透施設の設置促進	設置促進 (H29～31)	設置促進 (H32～34)	H23～28末 設置促進区域 設定、促進方策 検討



浄化槽の
雨水貯留施設
転用イメージ



雨水浸透施設
設置イメージ

用語：各戸貯留